

# カキ生育情報

千葉県  
平成26年8月号

## 平成26年7月の気象

平成26年7月の半旬別の気象を表1に示した。平均気温は、平年に比べ第1及び第4半旬で0.3℃及び1.1℃低く、その他の半旬で0.1～0.8℃高く推移した。月平均気温は、24.4℃で平年並、前年より0.2℃低かった。

降水量は、全ての半旬で平年を下回り、第5及び第6半旬には降雨がなかった。月合計は、55mmで平年の31%、前年の96%であった。

日照時間は、第3、第5及び第6半旬で平年を上回った。月合計は、203時間で平年の116%、前年の108%であった。

本年の関東地方の梅雨明けは、7月22日で平年より1日、前年より16日遅かった。

表1 平成26年7月の気象（暖地園芸研究所）

半旬	気温(℃)			降水量(mm)			日照時間(時間)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
1	22.5	22.8	22.3	25	38	16	21	21	16
2	23.4	23.3	25.7	12	41	0	19	23	50
3	25.2	24.4	26.5	7	36	0	43	25	40
4	23.5	24.6	23.4	12	21	34	18	28	30
5	25.4	24.9	24.0	0	22	1	42	33	19
6	25.9	25.8	25.6	0	23	6	61	44	33
平均/計	24.4	24.4	24.6	55	180	57	203	175	188

## 果実の発育

7月30日現在のカキの果径を表2に示した。横径は、「西村早生」及び「松本早生富有」が2地区の平均で見るとそれぞれ5.23cm、5.53cm、「富有」が5.42cmであった。本年の横径は、「西村早生」が平年より1%、前年より5%程度小さかった。「松本早生富有」は平年並で、前年より1%程度大きかった。「富有」は平年より3%小さく、前年と同程度であった。

縦径は、「西村早生」及び「松本早生富有」が2地区の平均で見るとそれぞれ4.15cm、4.23cm、「富有」が4.12cmであった。本年の縦径は、「西村早生」が平年より3%、前年より4%程度大きかった。「松本早生富有」は平年より6%、前年より2%程度大きかった。「富有」は平年より2%、前年より1%程度小さかった。

果形指数は、「西村早生」及び「松本早生富有」が2地区の平均で見るとそれぞれ1.26、1.31、「富有」が1.32であった。本年の果形指数は、3品種共に平年より小さく縦長の傾向であった。

本年の果実の発育は、「松本早生富有」が平年よりやや進んでいるが、「富有」では平年よりやや遅れている。着果量は、3品種ともに平年並である。いすみ市でカメムシの加害、うどんこ病の発生が若干みられる。

表2 果実の発育（7月30日の果径）

品 種	調 査 地	横 径 (cm)			縦 径 (cm)			果形指数		
		本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
西村早生	いすみ市	5.35	5.24	5.63	4.31	4.04	3.98	1.24	1.29	1.41
	暖地園研	5.10	5.32	5.39	3.99	3.99	4.01	1.28	1.33	1.34
	平 均	5.23	5.28	5.51	4.15	4.02	4.00	1.26	1.32	1.38
松本早生富有	市原市	5.48	5.48	5.45	4.36	3.91	4.23	1.26	1.40	1.29
	暖地園研	5.58	5.59	5.51	4.10	4.09	4.07	1.36	1.36	1.35
	平 均	5.53	5.54	5.48	4.23	4.00	4.15	1.31	1.38	1.32
富 有	暖地園研	5.42	5.60	5.43	4.12	4.21	4.15	1.32	1.33	1.31

果形指数：横径／縦径

平年：暖地園研は1990年～2013年の平均、いすみ市、市原市は1998年～2013年の平均

## 8～9月の作業

### 摘 果

「西村早生」では、8月下旬頃(着色開始期)から仕上げ摘果を行う。果頂部が凹んだ果実や不整形の果実、着色が遅いか着色ムラのある果実は、渋果の恐れがあるので摘果する。

### 枝管理

2次伸長枝は、8月下旬～9月上旬頃に、充実したものを除き全て摘除する。

秋雨は汚損果の発生を助長する。汚損果の発生を防ぐため、果実に重なる葉や枝は摘除し、果実の重みで地面近くに垂れ下がった側枝などは、適宜、枝支えやつり上げを行う。

### かん水

夏季の高温及び過乾燥が続くと、根の生育が停止して果実肥大が抑えられ、熟期の遅れ、着色不良、糖度不足、翌年の着花量不足などが生ずるので、かん水が必要である。特に、乾きやすい園、作土の浅い園では早め、多めに行いたい。

### 収 穫

9月中旬頃から「西村早生」の収穫が始まる。カラーチャートを活用して適熟果の収穫に努めるとともに、果実はほんの小さな傷でも黒変しやすいので、ていねいに扱うことを心がける。また、渋果の混入を防ぐために、必ず渋果判定機による選別を行う。

### 病虫害防除

気温が下がり秋雨が始まると、うどんこ病や落葉病、炭疽病の発生が多くなる。防除適期は8月下旬～9月上旬である。

9月上旬～中旬にカキノヘタムシガ、フジコナカイガラムシの防除のため、バンド誘殺を行う。また、カキノヘタムシガの被害果は地中に埋没する。なお、カメムシ類の発生が多い場合は、8月中旬以降が防除時期である。

防除に際しては、千葉県農作物病虫害雑草防除指針に基づいて行う。

【生育情報の問合せ先：千葉県農林総合研究センター 暖地園芸研究所 特産果樹研究室 電話0470-22-2961】

※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生育情報」でも御覧いただけます。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/seiiku/index.html>